

# 安全データシート

## セクション1 製品及び会社情報

製品名 : モノタロウ クリアホルダー  
化学名及び同義語 : ポリプロピレン ホモポリマー  
化学族 : ポリオレフィン  
商品名及び同義語 : Repol  
CAS 番号 : 9003-07-0  
化学式 :  $(-\text{CH}-\text{CH}_2)_n$   
|  
 $\text{CH}_3$

会社名 株式会社MonotaRO  
所在地 〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町2-183 リベル3階  
担当者名 商品お問合せ窓口  
電話番号 0120-443-509  
FAX番号 0120-289-888  
緊急連絡先 所在地と同じ  
整理番号 M180614

## セクション2 組成/成分情報

塗料用防腐剤及び溶剤	%	TLV (単位)	合金および金属被覆剤	%	TLV (単位)
顔料	なし	該当なし	母材	なし	該当なし
触媒	0.01	該当なし	合金	なし	該当なし
媒剤	なし	該当なし	金属被覆剤	なし	該当なし
溶剤	なし	該当なし	溶加材プラス被覆または コアフラックス	なし	該当なし
添加剤	<1	該当なし	その他	なし	該当なし
他の液体、固体または気体の有害混合物				なし	該当なし

REPOL ポリプロピレン樹脂は、通常の加工条件では有害と見なされない。

## セクション3 危険有害性の要約

### 健康への影響の可能性

#### ・眼に入った場合

微粒子が眼の表面を傷つけ/物理的刺激を生じることがある。

#### ・皮膚に付着した場合

周囲温度 (摂氏-18 から+50 度 ; 華氏 0 から 100 度) ではごく僅かな有害性。高熱材料への暴露は熱傷を起こすことがある。

#### ・吸入した場合

周囲温度 (摂氏-18 から+50 度 ; 華氏 0 から 100 度) ではごく僅かな有害性。高熱で発生する蒸気は眼と気道を刺激することがある。

#### ・飲み込んだ場合

毒性なし

# 安全データシート

## セクション 4 応急措置

### ・眼に入った場合：

本品は不活性固体である。眼に入った場合、異物を除去するのと同じ方法で除去する。

### ・皮膚に付着した場合

高熱材料に暴露された場合、直ちに患部を多量の冷水に浸すか洗い流して熱を放散する。清潔なコットンシートで覆い、すぐに医師の診察を受ける。損傷した皮膚が容易に剥離する恐れがあるので、無理に皮膚から材料を除去または汚染した衣服を除去しようとするしない。

### ・吸入した場合

高温で発生する蒸気に暴露された場合、直ちに被災者を蒸気から遠ざける。呼吸停止の場合、人工呼吸を施す。安静にさせる。すぐに医師の診察を受ける。

### ・飲み込んだ場合

通常、応急措置は必要ない。

## セクション 5 火災時の措置

引火温度	： 摂氏 345 度	爆発下限界	該当なし
自然発火温度	： 摂氏 360 度	爆発上限界	該当なし
可燃限界	該当なし		

消火剤 水、粉末消火薬剤、二酸化炭素、泡

特定の消火方法：Repol 樹脂は可燃性物質である - 熔融ポリプロピレンは流れるか滴り落ちる傾向があり、火災を広げる。消火を行う者は呼吸器と眼を保護する必要がある。

予期せぬ火災と爆発の危険性：押し出し機などの加工装置に温度制御装置がないかまたは故障している場合、爆発の危険が生じることがある。

## セクション 6 漏出時の措置

### 陸上での漏出

漏出した材料を回収し、リサイクル用または処理用の適切な容器に入れる。発送中や保管中にペレットが漏出すると足元が滑る危険があるので、通路から除去すべきである。回収した材料の処理については専門家の助言を求め、地域の規則に従うべきである。

## セクション 7 取扱い及び保管上の注意

保管温度 : 周囲温度  
荷積み/荷卸し温度 : 周囲温度  
貯蔵/輸送圧力、mm/Hg : 大気圧  
荷積み/荷卸し粘度、cSt : 固体  
保管及び取扱 : 換気のよい涼しい場所に保管し、不適合物質から離す。  
裸火、熱または発火源の近くで取扱いまたは保管しないこと。材料を直射日光から遮る。材料は静電気を帯び、電気火花（発火源）を起こすことがある。適切な接地方法を施す。

# 安全データシート

## セクション 8 暴露防止及び保護措置

呼吸器保護 (タイプ指定) :	なし		
換気	高温加工に推奨される局所排気	特殊	--
	機械的 (一般的)	--	その他 --
保護手袋	: ホットメルトの取扱い時には手袋を使用する		
眼の保護	: ホットメルトの取扱い時には保護眼鏡を使用する		
他の保護具	: 長袖シャツと綿の長ズボンを着用してホットメルトの皮膚への接触を遮る		

## セクション 9 物理的および化学的性質

沸点 (摂氏温度)	適用なし	比重 (H <sub>2</sub> O=1)	0.90
蒸気圧(mm Hg.)	適用なし	体積揮発性パーセント(%)	<0.1
蒸気密度、1 atm (空気=1)で	適用なし	蒸発速度	適用なし
水に対する溶解性	水に溶けない		
外観及び臭い	: 白色ペレット、特別な臭いなし		

## セクション 10 安定性及び反応性

安定性	安定しない	-	避けるべき条件
	安定している	✓	摂氏 350 度を超える加熱、直火
不適合性 (避けるべき材料) :	高温での強酸化剤		
危険有害な分解生成物 :	CO、CO <sub>2</sub> 、炭化水素、煙、アクロレイン*		
危険有害な重合	起こることがある	-	避けるべき条件
	起こらない	✓	適用なし

\* 分解生成物は実際の条件次第で性質が異なる ; 例えば酸素利用率 ; 他の材料の温度と圧力

## セクション 11 有害性情報

利用可能な情報についてはセクション 3 の健康への影響の可能性を参照。

## セクション 12 環境影響情報

本品に利用可能な特定の環境データはない。セクション 6 の漏出時の情報及びセクション 15 の適用法令情報を参照。

# 安全データシート

---

## セクション 13 廃棄上の注意

---

廃棄物処理方法：埋立てまたは焼却する。セクション 5、6 及び 15 の適用法令情報を参照。

---

## セクション 14 輸送上の注意

---

適用なし。本品に対する輸送規則はない。

---

## セクション 15 適用法令

---

製品は「食料品、医薬品及び飲み水に接して安全使用するためのポリプロピレン及びその共重合体の仕様」について ISO10910 に明記された要件を満たしている。本等級に含まれる添加剤は、ISO10909 に述べる成分のポジティブリストに適合している。

本品及び本品に含まれる添加剤も FDA のために適合している：CFR 第 21 条 177.1520 オレフィンポリマー。

---

## セクション 16 その他の情報

---

生態毒性 : 通常の条件で毒性なし  
持続性 : 生物分解性なし

### 改定概要：

本 MSDS は 2002 年 10 月 22 日以後改定されました

### 免責条項：

本情報は指定する特定材料に関するもので、他の材料との結合や他の加工で用いる材料に有効でない場合があります。本安全データシートに含まれる情報は当社が知る限り信頼できると信じていますが、特定用途などに関する正確さや適切性については事実表明または保証しません。本安全データシートに含まれる情報が、事情次第で製造/販売される製品に適切かどうか確認するのはユーザ/販売者の責任です。Reliance Industries Limited とそのグループ会社は特定目的に関する本書の適切性について明示的であれ暗示的であれ保証しません。